

プログラムデザインコース

■ 「室戸阿南海岸国定公園での自然体験から学ぶ」 ～海の問題を自分事化するための海洋環境教育～

日 時：2025 年 6 月 29 日（日）10：15～16：00（予定）
会 場：YMCA 阿南国際海洋センター（徳島県阿南市椿町那波江）
定 員：25 名
講 師：橋本 恵典氏〔YMCA 阿南国際海洋センター センター長〕
棚橋 乾氏〔全国小中学校環境教育研究会 顧問〕

集 合 時 間：9：50（受付 9：30～9：50）

集 合 場 所：YMCA 阿南国際海洋センター本館前

ア ク セ ス：①無料送迎バス（JR 徳島駅⇒YMCA 阿南国際海洋センター）※所要時間約 90 分

朝：JR 徳島駅前 8:00 出発予定

夕：研修会場 16:15 出発予定（徳島駅前 17：45～18：15 到着予定）

（渋滞等の道路状況によっては大幅な遅延の可能性もあるため、所要時間約 90 分が約 120 分となる可能性もございますので、復路の公共交通機関との接続に御注意ください。）

②マイカー利用

（スマートムーブを推奨しています。できるだけ①を御利用ください。また、駐車台数に制限があるため、マイカー利用を希望の方は事前に事務局にお知らせください。お車は、施設内「本館前グラウンド」に駐車をお願いします。センター内でスタッフが誘導します。）

	9:30～9:45 受付 9:50 集合
10:15	開講・オリエンテーション（挨拶、参加者の自己紹介、目的、スケジュール共有）
10:45	YMCA 阿南国際海洋センター 活動紹介
11:25	講義 「学校とつながるためのワンポイントアドバイス」
11:45	昼食 ※
12:15	午後の体験活動準備（着替え・安全管理等）
12:45	体験活動（シーカヤック体験等） 120 分
14:45	シャワー・着替え
15:15	グループワーク（学びの共有・振り返り）
15:45	質疑応答・事務局から連絡等
16:00	閉講 16:15 バス乗車（バスまで徒歩 15 分程度）

※ 体験活動は、安全性が考慮された、無理なく体験できるプログラムです。参加者の御様子を見ながら、スタッフが随時サポートいたしますが、何らかの御不安がある場合は事前にお問合せください。

※ 当日の天候等で、プログラムに変更が生じる場合があります。

※ 「学校とつながるためのワンポイントアドバイス」は、棚橋乾先生からお話を伺います。

※ 研修終了後、簡単な事後アンケートにご協力ください。フォームをお送りします。

※ 昼食は、センター内の食堂でのお食事（事前申込）が利用できます。なお、お弁当等、ご持参いただいたものをお召し上がりいただいても結構です。

■事業者情報（会社概要、活動概要など）

「YMCA 阿南国際海洋センター」は、室戸阿南海岸国定公園区域内にあり、1968年7月に公益財団法人大阪YMCAによって、海洋型キャンプ場として設立されました。マリンスポーツプログラム、環境教育プログラム、SDGs実践者育成プログラム等を通じて青少年育成の貢献に取り組んでいます。すべてのプログラムでは、ライフジャケットの着用を始めとする安全対策を徹底し、経験豊富なスタッフが常に寄り添い、共に活動しています。

また、地方ESD活動支援センターと連携して、新たにESDを始めようとする活動主体に働き掛けるなど、地域のESDを支援・推進する地域ESD活動推進拠点に登録されています。2023年には、本センターでのSDGsキャンププロジェクトをまとめた動画が環境省主催「環境教育・ESD実践動画100選」に選定されています。

（参考：<https://youtu.be/w4stAE8-sXI?si=RQVWiEiwS3sM-JKp>）

さらに、2024年11月、徳島県知事により、環境教育等促進法に基づく「体験の機会の場」に徳島県内で初めて認定されました。

■ 参考事項：体験活動時の服装（その他の持ち物等は「しおり」にて、お知らせします。）

・水着、Tシャツ・ポロシャツ、ショートパンツ

水着の上に、Tシャツ・ポロシャツ、ショートパンツを着用します。雨天時及び夏季（7・8月）以外のシーズンは、更にその上にレインウェア（カッパ）を着用します。

※ 水着の上に着用する衣類は、ラッシュガード等の日焼け対策用衣類も便利です（新たに御用意いただくまでの必要はありません）。

※ レインウェア（カッパ）はフード付セパレイトのものが便利です。レインウェアは防寒・防風用として必ず御用意ください。



・軍手

磯観察やオーシャンスイムで安全に活動するために、軍手を着用することをおすすめしています。

・濡れても良い運動靴・マリンシューズ

つま先やかかとを覆うものを選んでください。サンダル、クロックス類は、脱げやすく海に落とすおそれがあり、磯で足を切るなどのリスクも高く、危険であるため、不可です。

・帽子

強い日差しよけ・頭部保護のため、必ず着用してください。麦わら帽・サンバイザーは不可です。

・メガネバンド

メガネ着用の方は、落下防止のためにメガネバンドを御持参ください。

